



附属病院
訪問

医学部附属病院

高気圧治療部

放射線障害やスポーツ外傷への治療と研究を实践

国内最大級の治療装置で
年間約6000人を治療

高気圧酸素治療(HBO)は、2気
圧以上で100%酸素を吸入し、全身

に酸素を供給する治療法です。東京医
科歯科大学では1966年に高気圧酸
素医学の研究が始まり、2001年に
高気圧治療部が設立されました。現在
は、16名同時に治療可能な国内最大級



上/国内最大級の
高気圧酸素治療
装置。病院地下階
の救命救急センタ
ーに隣接していま
す。下/HBO室内。ゆ
ったりとした空間で
複数の患者さんを
同時に治療するこ
とができます



の高気圧酸素治療装置を使い、年間約
6000人の患者を治療しています。

HBOの代表的な治療対象として
は、減圧症、空気塞栓、感染症、末梢循
環不全などが挙げられます。中でも、
部長の柳下和慶教授が重視するの
が、晚期放射線性障害に対する治療
です。

「骨盤内臓器のがんに対する放射線
治療後に生じる直腸や膀胱からの出
血は、患者のQOLを著しく損ないま
すが、HBOはこうした重篤な副作用
の進行を止めることができる、非常に
貴重な治療法です。また、放射線性の
顎骨壊死に対する治療でも、50%以上
の治癒率を示した症例が94%と、高い
有効性が示されています。将来的に
は、全国でがん治療とHBOによる副
作用や合併症の治療がセットで行われ
るようになってほしいと願っています」

また、スポーツ外傷への治療も積極的
に実施しています。HBOは、打撲や捻
挫などの患部の低酸素環境を改善し、
腫れの軽減、損傷した組織の回復を早め



柳下和慶
准教授

やぎした・かずよし
高気圧治療部部長。スポ
ーツに関する外傷や疾病
の診断・治療に特化した
医学部附属病院スポーツ
医歯学診療センターのセ
ンター長も務めている。

る効果があります。既に多くのトップア
スリートが治療を受け、「腫れが早く引
き、機能回復も早まった実感がある」と
の声が届いているといえます。

「スポーツ外傷への治療はまだチャレ
ンジングではありますが、今後も研究
と治療を継続し、選手の早期競技復帰
を支援したいと考えています」



高気圧治療部のメンバー。医師、臨床工学技士が協力して、24時間対応して
います